

【開催報告】 出石精和園 創立60周年記念シンポジウム

THEME 「みんなでつなぐ意思決定支援 ～本気（マジ）で本人の思いをカタチにする～」

令和8年8月28日（金）、豊岡市民プラザほっとステージにて「出石精和園創立60周年記念シンポジウム」を開催いたしました。昭和41年の開設から数えて、おかげさまで本年度に創立60周年の節目を迎えました。当日は多くの皆様にご来場いただき、温かな熱気に包まれた記念事業となりました。

01 オープニングセレモニー

午前の「フラレディーかなで」による優雅で華やかなフラダンス、午後の入所施設チームによる力強いよさこい演舞で会場を大いに盛り上げました。



フラレディーかなで



入所施設チーム よさこい

02 基調講演・実践報告＆公開討論会

淑徳大学副学長・鈴木敏彦氏、兵庫県相談支援ネットワーク代表理事・玉木幸則氏の基調講演に続き、出石精和園各課連携チームによる実践報告と熱い公開討論会を行いました。



各課連携の実践報告



討論会・閉会挨拶

03 記念撮影 & 結びのメッセージ



登壇者・実行委員・関係者一同による記念撮影

◆ これからの未来に向けて

「みんなでつなぐ意思決定支援 ～本気（マジ）で本人の思いをカタチにする～」を胸に、これからも利用者お一人おひとりに寄り添った支援を続けてまいります。

ご来場いただいた皆様、並びにご支援を賜りましたすべての皆様に心より御礼申し上げます。